

## 会 議 録

会議名 (審議会等名)	令和6年度第2回相模原市在宅医療・介護連携推進会議		
事務局 (担当課)	在宅医療・介護連携支援センター 電話042-769-9250 (直通) 医療政策課 電話042-769-9230 (直通)		
開催日時	令和6年11月22日(金) 19時30分～20時30分		
開催場所	Web開催 及び ウェルネスさがみはら 3階 集団指導室		
出席者	委員	20人(別紙のとおり)	
	その他	0人	
	事務局	12人(地域包括ケア推進部長、在宅医療・介護連携支援センター所長、外10人)	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
議 題	<p>1 開 会</p> <p>2 議 題</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) 在宅医療・介護の連携ツール(MCS、わたしの連絡帳)について</p> <p>3 報告事項</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) 有料老人ホーム等従事者研修(誤嚥性肺炎のケアと救急搬送に備えて)について</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) 在宅医療・介護連携事例等発表会について</p> <p style="padding-left: 20px;">(3) 在宅医療・介護連携講演会について</p> <p style="padding-left: 20px;">(4) その他</p> <p>4 閉 会</p>		

## 議 事 の 要 旨

### 1 開 会

### 2 議 題

#### (1) 在宅医療・介護の連携ツール（MCS、わたしの連絡帳）について

事務局より資料に基づき、説明した。

(梅澤会長) 医療・介護連携ツール説明会について、直近では11月24日の開催となっているが、周知方法は。

(事務局) 11月24日のあじさいサミット内のプログラムについては、介護情報サービスかながわを用いて市内の全介護事業所に周知を行ったほか、医師会に周知依頼をさせていただいている。また、中央区と南区で12月に開催予定の市主催の説明会については、各団体に周知の依頼をさせていただきたいと考えている。

(澤田委員) MCS（メディカルケアステーション）の市多職種連携グループについて、自由に書き込めるため、営業目的や誹謗中傷など、市が不適切と認める場合には投稿を削除するなど、あらかじめ禁止事項を定めた方が予防になるほか、何かあった時の対応に迷わない。

(斉藤委員) MCSについて、在宅の医師や関係者が既に利用されているのは把握しているが、病院での活用がどの程度されているのか。

(事務局) 活用状況については把握できていないが、今後開催予定の各区の説明会において、MCSを提供しているエンブレース株式会社から講師を招き、活用事例等も含めお話いただく予定なので、そこでご質問をいただければと考えている。

(伊藤委員) 市MCS運用方針について、グループ管理者の規定があるが、交代等の規定は考えているか。管理者が削除する権限を持っているが、譲渡しないまま管理者が不在になってしまうと、運用が立ち行かなくなってしまうため、検討いただければと思う。

### 3 報告事項

#### (1) 有料老人ホーム等従事者研修（誤嚥性肺炎のケアと救急搬送に備えて）について

事務局より資料に基づき、説明した。

(廣瀬委員) 研修内容は誤嚥性肺炎の連携についてのご理解をいただきたい旨の説明と、誤嚥性肺炎自体の説明も含めている。特別養護老人ホーム向けの研修を過去2回、緑区と南区において開催したほか、今後中央区においても開催予定だが、併せて各団体にご説明に伺っており、その一環となる。途中経過として、国立相模原病院から後方支

援病院への連携数が30～40例になっている。

(斉藤委員) 有料老人ホーム等への広報手段は。

(事務局) 市としては有料老人ホームとグループホーム等に課題があると認識しており、福祉基盤課と在宅医療・介護連携支援センターの連名で、個別に参加依頼の通知を発出予定である。

## (2) 在宅医療・介護連携事例等発表会について

事務局より資料に基づき、説明した。

(水上委員) 2年連続で司会をしたが、Webからの質疑応答が少ないという印象があった。今後、事前質問などを受け付けることもできると思われる。参加者が非常に多く盛り上がる会であり、医師としては今回の事例報告も勉強になるケースだった。今後も是非開催していただきたい。

(日高委員) 全職員に聞いて欲しい内容である。後日の動画配信について検討されているか。

(事務局) アーカイブで見たいというご意見もいただいているが、現在進行中の事例を出していただいていることもあり、アーカイブを残すことについて検討を重ねている。いただいたご意見を参考に、今後の開催について検討していきたい。

(梅澤会長) 参加者が多く、Web配信で通信回線が壊れるとどうしようもないので、有線接続が可能な安定した環境で配信をしていただきたい。

## (3) 在宅医療・介護連携講演会について

※質疑、意見なし

## (4) その他

(小林委員) 議題1の医療・介護連携ツール説明会について、障害者の相談支援の関連で、ステーション等に情報を流してもよいか。

(事務局) 問題ない。キーステーションに個別に説明会を開催することもできるので、ご検討いただきたい。

(小林委員) MCSとわたしの連絡帳について、活用の状況の評価について、今後実施する予定はあるか。

(事務局) MCSについては、どのように活用されているのか、運営事業者からのデータ等を参考に、好事例の周知など含め、検討する。  
わたしの連絡帳については、今後評価を行い、障害のある方の利用状況についても確認し、今後どのように改善していくと障害のある

方が使いやすくなるのかも含めて検討していきたいと考えている。

5 閉 会

以 上

相模原市在宅医療・介護連携推進会議委員出欠席名簿（別紙）

	氏 名	所 属 等	備考	出欠席
1	阿部 徳子	公益社団法人神奈川県看護協会相模原支部		出席
2	伊藤 憲秀	地域包括支援センター（中央区）		出席
3	内田 善久	一般社団法人相模原市高齢者福祉施設協議会	副会長	出席
4	梅澤 慎一	一般社団法人相模原市医師会	会長	出席
5	遠藤 亮裕	地域包括支援センター（緑区）		出席
6	菊地 歳光	相模原市ホームヘルパー協会		出席
7	小林 麻衣子	社会福祉法人相模原市社会福祉事業団		出席
8	小山 仁	地域包括支援センター（南区）		出席
9	斉藤 正和	相模原市医療ソーシャルワーカーの会		出席
10	佐藤 隼	相模原地区訪問リハビリテーション連絡会		出席
11	澤田 弘之	公益社団法人相模原市薬剤師会		出席
12	澤野 将文	相模原市介護老人保健施設協議会		出席
13	下井 麻紀子	相模原市訪問看護ステーション管理者会		欠席
14	杉谷 雅人	相模原市認知症疾患医療センター（連携型）		欠席
15	田中 雄一郎	公益社団法人相模原市歯科医師会		出席
16	土田 陽子	さがみはら介護支援専門員の会		出席
17	中野 太郎	公益社団法人相模原市病院協会		欠席
18	中村 準	相模原市認知症高齢者グループホーム連絡会		出席
19	久松 信夫	学識経験者（桜美林大学）		出席
20	日高 明夫	一般社団法人相模原市高齢者福祉施設協議会		出席
21	廣瀬 憲一	公益社団法人相模原市病院協会		出席
22	松岡 義人	相模原市小規模多機能型居宅介護事業者連絡会		出席
23	水上 潤哉	一般社団法人相模原市医師会		出席

（敬称略、50音順）